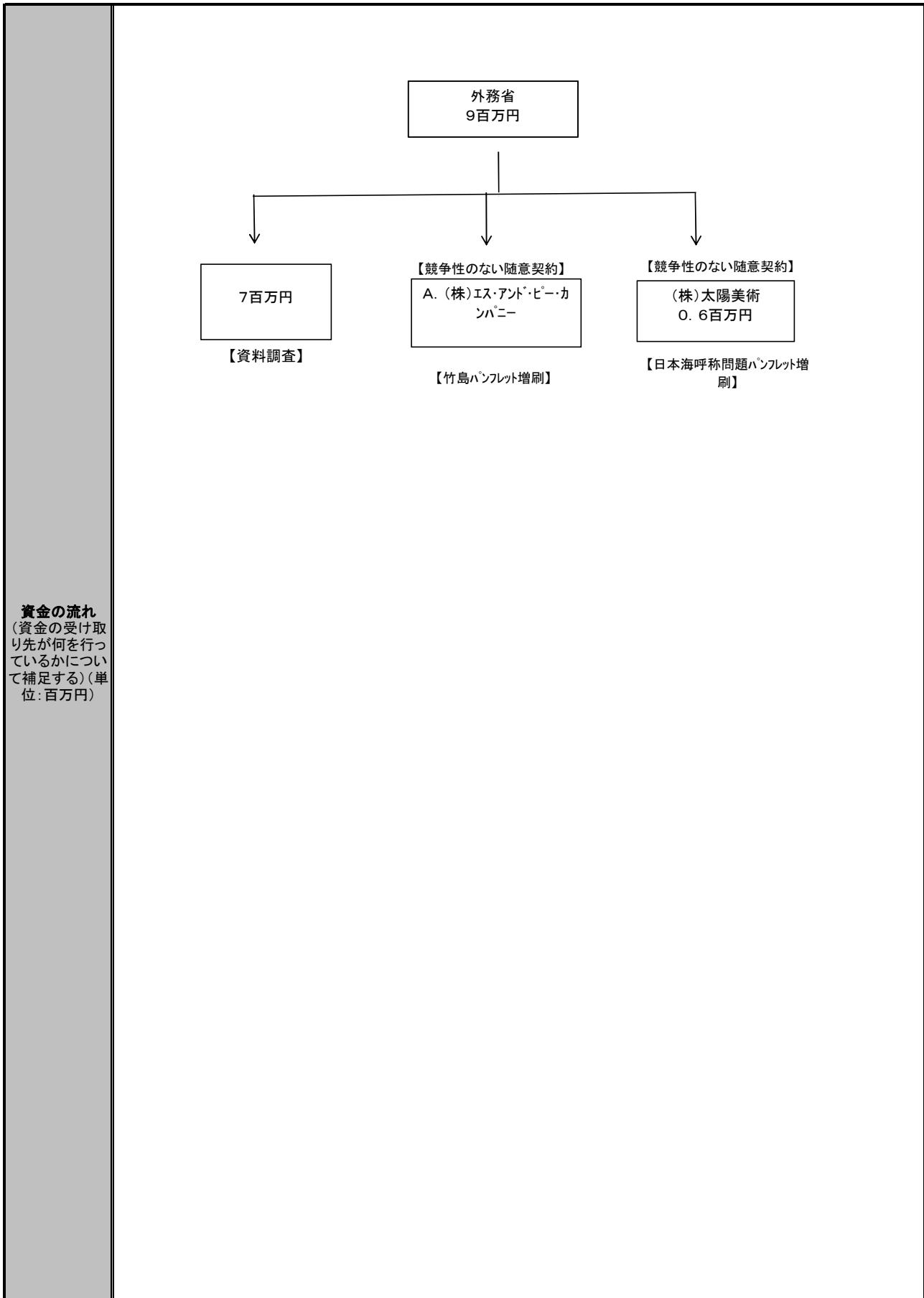


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	領土問題特別調査費		担当部局	アジア大洋州局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	北東アジア課		課長 小野 啓一			
会計区分	一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第二項及び第三項 外務省組織令第40条		関係する計画、 通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	竹島問題の資料調査を行うとともに、啓発宣伝用資料を作成し、竹島問題の解決に資する。また、日本海呼称問題についても、啓発宣伝用資料を作成・活用し、世界の地図等における日本海単独表記の維持に資する。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	竹島問題の資料調査を行う。また、竹島の啓発宣伝用資料等を作成する。日本海呼称問題については、啓発宣伝用資料を作成し、世界各国における日本海表記を維持するための申入れにおいて活用する。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求			
	予算の状況	当初予算	20	20	20	19	23		
		補正予算	–	–	–				
		繰越し等	–	–	–				
		計	20	20	20	19	23		
		執行額	14	9	9				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)		
	竹島問題、日本海呼称問題に関する啓発宣伝資料を作成し、日本側の主張の強化増進。 右成果実績は、啓発宣伝資料作成部数。		成果実績 部	54,000	21,500	40,000	33,600		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込		
	'竹島問題'及び'日本海呼称問題'啓発宣伝資料作成部数		活動実績 (当初見込み 部)	54,000	21,500	40,000 (40,000)	— (33,600)		
単位当たり コスト	42(円／1部)		算出根拠	22年度執行額／作成部数					
平成 23 年度 予算 内訳 単位: 千 円	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	調査費	11,267	14,328	事業について精査の結果、一部事業の拡充による増					
	印刷製本費	4,662	4,962						
	旅費	2,720	3,292						
		計	18,649	22,582					

事業所管部局による点検				
	評価	項目	特記事項	
目的 状況 予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、 用途、 費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>資料調査支出は、出納状況をすべて明確に把握している。また、各種啓発宣伝用資料の作成においては、会計課の助言に基づき、基本的に入札によって適切に資料を作成・印刷し、在外公館や関係機関に配布する等して活用している。</p>			
予算監視・効率化チームの所見				
現状通り		一		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
		一		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)エス・アンド・ビー・カンパニー			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	印刷製本費	竹島パンフレット増刷	1			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エス・アント・ビー・カンパニー	パンフレット増刷	1	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	資料調査	7	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	パンフレット増刷	0.6	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					